

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「術後集中治療室入室患者におけるミッドラインカテーテルの使用実態、管理状況および安全性に関する前向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	術後集中治療室入室患者におけるミッドラインカテーテルの使用実態、管理状況および安全性に関する前向き観察研究
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	飯田 圭輔(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年9月30日
研究の意義、目的	術後集中治療室(ICU)におけるミッドラインカテーテルの使用状況、管理上の問題、合併症の発生状況を明らかにすることを目的とします。
対象となる方	倫理委員会承認及び研究機関の長の許可後から2028年3月31日の期間に当院で手術を受け、術後ICUへの入室が予定され、手術室でミッドラインカテーテルの留置が試みられた18歳以上の方
利用する診療記録	年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、内服薬、手術・麻酔・ICU管理に関する情報、ミッドラインカテーテルに関する情報
研究方法	通常診療の過程で得られた上記の診療情報を収集し、ミッドラインカテーテルがICU退室または治療終了まで使用できた割合、機能不全・予定外抜去・合併症の発生状況、使用内容および管理上の対応を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 飯田 圭輔(麻酔科蘇生科・助教) 電話: 0263-37-2670

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点

については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。